令和4年度 寺尾地域ケアプラザPDCAシート 公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価) ·総括表— ◆ 事業計画 □ 地域の現状と今後の方向性 寺尾地区は、鶴見区の中央部から北西部にわたって、坂道が多い地域であり、高齢者や障がい者の外出が困難な地 域があり、買い物や移動に不便を感じています。また長く寺尾地区に住まわれている方々と、移り住んできた子育て世 代、こどもたちとの交流・つながりづくりの機会が必要になってきています。 コロナ禍の影響で活動の自粛を余儀なくされている団体も多くありましたが、自治会町内会活動をはじめ、ボランティア 団体や自助グループ、サークル(趣味活動)活動は工夫を凝らして活動を再開し始めています。そのような状況でケアプ ラザとして、団体との充分な話し合いの機会を持って活動の目的を共有し、団体に寄り添った継続的な支援をしていきま す。また、地区民生委員児童委員協議会をはじめとした委嘱団体や地域活動者との連携を密にし、住み慣れた地域で安 心して暮らし続けられるよう、見守りの層を厚くし、孤立させず、誰にでも役割がある地域づくりをすすめていきます。 □ 今年度の重点的な取組 新 継 -具体的な取組内容-規続 月1回の寺尾地区連合の定例会及び地区社協役員会、地区老人クラブ連合会、福まち作業部会等に参加し、 各自治会町内会の情報収集と地域ケアプラザの情報発信を行い、ネットワークを構築する。 新たに地域活動に取り組んでみたい方や既存のグループ同士を結び付け、活動の充実化を図る。 発達が気になる子の親の集い(にじの橋)は当事者が主体の場に、福祉関係施設や区役所なども参加を促すこ とで、支援充実を図る。寺尾地域ケアプラザ以外の場所で集いの場を定例で開催する。 障がい者余暇支援活動「てらおよるカラクラブ」の参加者と地域が交流できる機会を創出する。 近隣のグループホームと協力して認知症サポーターステップアップ講座を開催し認知症カフェの立ち上げに向け て意識を高める。 介護者のつどいを定期的に開催する。年に4回介護者教室を開催、介護者のつどいへ参加するきっかけづくりを 認知症や成年後見制度、消費者被害など地域の方が関心を高く持つテーマを出前講座のメニューに取り入れ、 より身近な場で普及啓発、情報提供を行い必要な支援や制度を活用出来るよう取り組んでいく。あわせて身近な П 相談窓口であるケアプラザ周知を行う。 ケアマネジャーと関係機関(民生委員等)の意見交換会を行う。(年1回) 交換会に限らず、ケースにより適宜ケアマネジャーと関係機関(民生委員等)の連携ができるよう支援してゆく。 地区民児協定例会等において介護保険についての講座を開催し、介護保険サービスにつながっても地域との繋 がりが大切であることを周知する。 ◆ 事業報告・事業実績評価 □ 振り返り コロナ禍での活動が長くなりましたが、今年度は感染予防対策を十分に行ったうえで「やりたいことをやる」を地域の皆 様や関係団体と進めてきました。地区センターと共催のめがね橋まつりは3年振りに開催することが出来き、多くの方に 来場いただきました。また地区社協主催で初めて「子育て支援団体懇親会」を開催し、連合町内会の会長方が子育て支 援者の方の日頃の悩みを熱心に聞いてくださり、課題の解決にもつながりました。福まち作業部会による、「むかし遊び まつり」などには約200人の子供の参加があり、人と人とのふれあいの必要性を感じました。近隣の学校とは防災訓練や 福祉教育の協力などから顔の見える関係が出来ています。総合相談では、足腰が弱くなったり、物忘れが進んだ方の相 談が多くあり、介護予防を進めるとともに認知症や消費者被害の啓発活動を勧めつつ、地域の皆様と見守りの強化も進 めました。

□ 区からのコメント

コロナ禍で地域活動の再開が慎重になる中で、ケアプラザの外にも積極的に出向き、多様な地域資源とのつながりづくりを進めることができています。また、「めがね橋まつり」の3年ぶりの開催や寺尾地区で初めての「子育て支援団体懇談会」開催など、地域のつながりづくりの再開に積極的に関わっていることが、次年度以降の地域の活性化に大きく活きてくると思います。次年度以降も地域の活動の状況をとらえた、きめ細やかな事業展開を期待しています。

そして、感染対策をしながら地域の住民や関連団体と協力し、人と人とのふれあいを感じられる活動を行っていただきました。特に「子育て支援団体懇談会」の開催は、長く寺尾地域に住む方と、子育て世代で移り住んできた方を繋ぐ重要な機会になったと思います。更に絆が深くなるような仕掛けづくりをお願いできればと思います。

高齢者への個別支援については、地域はもちろん、ケアマネジャーへの支援が重要です。また、組織間での連携や協力 も大切であると言えます。個別ケースにおいて、互いの意見にきちんと耳を傾け丁寧に状況を聞き取り把握しながら、区 と地域ケアプラザが一共に考え行動していくなど、圏域の地域包括支援センターにおける業務上の役割として、事案解 決に向けた積極的な対応を期待しています。

令和4年度寺尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

. //	3000週初6年日に 2000	
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公正・中立性の確保の為、相談者や利用者に幅広い 情報提供を行い、相談者の意思を尊重し、自己決定 に基づいた判断ができるように丁寧な説明を行いま す。	1)職場内で全職員に対してコンプライアンス及び個人情報保護の研修を実施し、職員の意識向上に努めます。 2)日々のヒヤリハットについて、毎日のミーティングで職員間での共有を行い、事故防止に努めます。 3)法人全体で事故・ヒヤリハットを集計・分析して共有を図ります。その結果を受けて、施設内で事故分析・再発防止に向けた対応策を職員一人ひとりが考え、職場内で共有して事故防止に役立てます。 3)各種マニュアルを整備して、職員会議などを活用したマニュアルの確認・点検作業を実施します。マニュアルも年1回更新作業を行います。 4)法人の「保有する個人情報の保護に関する規程」に則り、個人情報について適切に取り扱います。また、「地域ケアプラザ等における個人情報の取扱基準」に示された具体的な取り扱い方法に準拠して適切に取り扱います。個人情報が含まれる文書等は、閉館時には鍵のかかる書庫に保管します。
実績	相談者や利用者に対し、自己決定できるよう情報を提案し丁寧な説明を行った。担当のケアマネジャー決める際は、ケアマネジャー空きが少なく苦慮することもあったが、公平中立の確保のため、情報が偏らないよう、情報の更新も行った。	コンプライアンスハンドブックを全職員へ配布し意識付けを行った。個人情報取扱の研修を実施し、ヒヤリハットは朝礼で共有する時間を作り再発防止に努めた。個人情報を取り扱う際はその作業に集中できるよう職員間で配慮して行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

<u> </u>	1. 亿月设了例义该书未、冶七月设义该书未	
	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	総合事業を含めた目標志向型プランの実践と、支援方法などの情報共有を目的とした、定期的なカンファレンスを開催し、利用者の自立支援を目指し支援します。	利用者の個別性を尊重し、個々のニーズに沿ったケアマネジメントに努めます。また、ケアプラザの居宅介護支援事業所という特質を生かし、地域包括支援センター等、関係機関との連携や地域性、地域力(民生委員、地域のボランティア等)の活用等も視野に入れ、利用者が住み慣れた地域でその人らしく生活できるように、総合的かつ効果的な居宅サービス計画の作成に努めます。
職員体制	・管理者1名(常勤主任介護専門員・兼務)・社会福祉士2名(常勤)・介護予防プランナー2名 (介護支援専門員1名(非常勤)、社会福祉士1名(非常勤))	·管理者1名(常勤兼務) ·介護支援専門員4名(常勤専従1名、常勤兼務1 名、非常勤3名)
契約者数	年度末時点の契約者数 : 157件	年度末時点の契約者数 : 143件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防·第1号·通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防·通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防·通所介護)
目標	ご利用者が住み慣れた地域で暮ら し続けられるよう、できる事を伸ば し自立支援を目指します。		
実施体制	【実施日数】 週7日 年間359日(年末年始は除 く) 【提供時間】 午前10時15分から午後3時20分ま で 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利料 実負担	・一食800円(おやつ代含む) ・特別な行事・制作 自費相当額		
	管理者1名(常勤·兼務)、生活相談員4名(常勤·兼務3名)、看護師·機能訓練指導員5名(非常勤·兼務)介護職員12名(非常勤·兼務3名·非常勤専従9名)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 6901人 【契約者数】 88件	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「寺尾地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

(単位:円) 収入の部

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	17,183,073	205,000	17,388,073	17,388,073	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	65,000		
横浜市による運営支援		702,000		702,000		物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	16,120	△ 16,120	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	16,120		
その他	3,585,000		3,585,000	109,568	3,475,432	太陽光発電
収入合計	20,768,073	907,000	21,675,073	18,280,761	3,394,312	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
件費	10,390,000	0	10,390,000	8,284,934	2,105,066	
本俸	2,952,000		2,952,000	6,158,666	△ 3,206,666	
社会保険料	720,000		720,000	673,313	46,687	
手当計	1,535,000		1,535,000	1,377,376	157,624	
健康診断費	18,000		18,000	8,003	9,997	
勤労者福祉共済掛金	0		0	6,750	△ 6,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	60,207	△ 60,207	
その他	5,165,000		5,165,000	619	5,164,381	非常勤給与
務費	1,681,000	0	1,681,000	2,156,133	△ 475,133	
旅費	15,000		15,000	18,008	△ 3,008	
消耗品費	250,000		250,000	369,459	△ 119,459	
会議賄い費	8,000		8,000	0	8,000	
印刷製本費	10,000		10,000	2,320	7,680	
通信費	200,000		200,000	153,305	46,695	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	80,000		80,000	0	80,000	
図書購入費	0		00,000	0	00,000	
施設賠償責任保険	35,000		35,000	9,836	25,164	
職員等研修費	10,000		10,000	2,112	7,888	
振込手数料			10,000			
リース料	100,000		100,000	95,856	4,144	
手数料	·					
地域協力費	10,000		10,000	440	9,560	
	50,000		50,000	6,000	44,000	
その他	913,000		913,000	1,498,797	△ 585,797	
業費	264,000	0	264,000	87,538	176,462	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	264,000		264,000	87,538	176,462	
その他			0		0	
CT整備費(追加)	0	200,000	200,000	206,910	△ 6,910	
ICT整備費(追加)		200,000	200,000	206,910	△ 6,910	
ンライン相談機器整備費(追加)	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費(追加)(モデル実施対象施設)			0	0	0	
ニタリーボックス(追加)	0	5,000	5,000	644	4,356	
サニタリーボックス		5,000	5,000	644	4,356	
理費	6,918,000	0	6,918,000	6,447,983	470,017	
光熱水費	2,750,000		2,750,000	3,812,247	△ 1,062,247	
清掃費	1,120,000		1,120,000	1,149,493	△ 29,493	
機械警備費	136,000		136,000	135,189	811	
設備保全費	2,612,000	0	2,612,000	1,182,442	1,429,558	
空調衛生設備保守	442,000		442,000	441,870	130	
消防設備保守	49,000		49,000	48,860	140	
電気設備保守	23,000		23,000	72,996	△ 49,996	
害虫駆除清掃保守	23,000		23,000	22,386	614	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	2,075,000		2,075,000	596,330	1,478,670	
共益費	0		0	0	0	
その他	300,000		300,000	168,612	131,388	
繕 費	474,000	0	474,000	220,466		予算:指定額
租公課	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
事業所税	0	-	0		0	
消費税	1,000,000		1,000,000	-	1,000,000	
印紙税	0		0	-	0 0	
その他	0		0		0	
<u>の他</u>	0		0		0	
出合計	20,727,000	205,000	20,932,000	17,404,608	3,527,392	
差引	41,073	702,000	743,073	876,153	Δ 133,080	
.—-• ·	41,070	702,000	770,070	070,100	100,000	<u> </u>
	0	0	0	65,000	△ 65,000	
自主事業費 収入	UI			,-50		
			264 000	87 538	176 462	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000 ^ 264,000	87,538 ^ 22,538	176,462 ^ 241 462	
			264,000 \triangle 264,000	87,538 △ 22,538	176,462 △ 241,462	
自主事業費 支出	264,000	0			△ 241,462	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
自主事業費 支出 自主事業 収支	264,000 \triangle 264,000	0	△ 264,000	△ 22,538	△ 241,462 0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入 目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出

EZELO DENTENTO ONX	U
※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して訂	己載している場合もあります。

令和4年度「寺尾地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ>

収入の部(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
THE	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	D/C-7/1
指定管理料【包括】	29,408,000	0	29,408,000	29,408,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業) 【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	19,126	△ 19,126	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	19,126	△ 19,126	
その他	150,000		150,000		150,000	
収入合計	35,514,000	0	35,514,000	35,383,126	130,874	

支出の部

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	=M.0.0
料目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
人件費	30,811,000	0	30,811,000	27,786,394	3,024,606	
本俸	15,812,000	-	15,812,000	13,440,350	2,371,650	
社会保険料	3,981,000		3,981,000	3,624,075	356,925	
手当計	9,434,000		9,434,000	9,604,573	△ 170,573	
健康診断費	69,000		69,000	31,802	37,198	
勤労者福祉共済掛金	0		0	25,750	△ 25,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,515,000		1,515,000	1,057,989	457,011	
その他	0		0	1,856	△ 1,856	
事務費	1,658,000	0	1,658,000	685,630	972,370	
旅費	15,000		15,000	8,968	6,032	
消耗品費	190,000		190,000	142,417	47,583	
会議賄い費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	155,000		155,000	124,687	30,313	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	92,070	△ 42,070	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	42,000		42,000	2,614	39,386	
職員等研修費	15,000		15,000	1,049	13,951	
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	
リース料	70,000		70,000	33,232	36,768	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他	1,096,000		1,096,000	280,593	815,407	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	639,220	550,780	
協力医	630,000		630,000	504,000		予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	100,000		100,000	15,880	84,120	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	151,000		151,000	119,340	31,660	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	309,000		309,000	0	309,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】			0	0	0	
その他		_	0		0	
管理費	1,729,000	0	.,,	1,714,014	14,986	
光熱水費	700,000		700,000	1,013,381	△ 313,381	
清掃費	298,000		298,000	305,561	△ 7,561	
機械警備費	36,000		36,000	35,936	64	
設備保全費	695,000	0	,	314,316	380,684	
空調衛生設備保守	118,000		118,000	117,458	542	
消防設備保守	13,000		13,000	12,987	13	
電気設備保守 害虫駆除清掃保守	6,000 6.000		6,000	19,404	△ 13,404	
監	,		6,000 0	5,950	50 0	
	0		_	150 517		
その他保全費	552,000		552,000	158,517	393,483	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	44,820	△ 44,820	
修繕費	126,000		126,000	58,604		
公租公課 「as was say	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	05 544 655		0 55 51 4 000	00 000 000	0	
支出合計 学司	35,514,000	0		30,883,862	4,630,138	
差引	0	0	0	4,499,264	△ 4,499,264	
卢 ·大声光拂						

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	135,220	424,780	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	△ 135,220	△ 424,780	

	管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
	管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
F	管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書く介護保険事業分>

施設名:寺尾地域ケアプラザ

(単位:千円)

令和4年4月1日~令和5年3月31日

																	(単位:十円)
		科目		第1号介護予防支			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護	
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険	收入	0		0	6,149	5,166	983	24,886	23, 836	1,050	53,704	51,457	2,247	0		0
	その他		0	0	0	4,503	3,937	566	1,782	249	1,533	8,609	12,075	-3,466	0	0	0
ulter		事業・負担金収入			0			0		20	-20	2,477	3,180	-703			0
収 入		食費			0			0			0	5,817	5,518	299			0
		受託事業収入			0	4,503	3,937	566	1,782	229	1,553			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0	315	3,377	-3,062			0
	収	(入合計(A)	0	0	0	10,652	9,103	1,549	26,668	24,085	2,583	62,313	63,532	-1,219	0	0	0
	人件費				0	4,044	2, 835	1,209	17,931	16,025	1,906	47,638	46,739	899			0
	事務費				0	8	7	1	50	40	10	492	362	130			0
	事業費				0	10	6	4	585	764	-179	17,470	23,308	-5,838			0
	管理費				0	0		0			0	2,598	2,093	505			0
	その他	E			0	5,392	5,049	343	280	140	140	2,315	0	2,315	0	0	0
		利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
支出		消費税			0			0			0			0			0
"		介護予防プラン委託料			0	5,392	5, 049	343			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0	280	140	140	2,315	0	2,315			0
	支	出合計(B)	0	0	0	9,454	7,897	1,557	18,846	16,969	1,877	70,513	72,502	-1,989	0	0	0
	収支(A) - (B)	0	0	0	1,198	1,206	-8	7,822	7,116	706	-8,200	-8,970	770	0	0	0

[※] 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書·報告書

■ 事業 ■ 事業の性質

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

■ 主な対象者、従たる対象者 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業

7:その他

			1	1					合	計
No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
1	介護者のつどい	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者が介護についてを学ぶ機会とした り、介護者を孤立を孤立させないために 意見交換等を通じて地域と繋がるきっか けとなることを、目的として開催する。	5:地域		毎月第1金曜日 13時30分~15時 開催場所: 寺尾地域ケアブラザ CPからの情報提供や介護事業所等から のお話をきっかけに介護者の意見交換を 行う。	11	26
2	てらっちボッチャーズ	平成25年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	ボッチャを通じて、障がい者の理解。 居場所と健康づくりを目的とする。	1:高齢者	2	・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年24回 第2、4火曜日14:00~15:30 ・体操やボッチャを通して、交流や介護予 防の実践	24	300
3	さんかく広場	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	寺尾地区の子育て支援、世代間交流を目 的とする。	3:養育者及 び乳幼児	1	・田人り目田でサロン ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年10回 ・午前中は主に季節の工作、昼食をはさ み午後は音楽、読み聞かせ、講師の方よ り話など	9	144
4	ミニデイサービス「めがねばし 会」	平成9年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	介護が必要な高齢者の介護予防と仲間 作り、外出の機会の提供。	1:高齢者		リ鉄など ・参加者は18名 ・会場は寺尾地域ケアプラザ ・年間19回、第1、2金曜日 ・会食・レクレーションなど ・ボランティアグループ「ひびきの会」と共 催	20	594
5	キッチンさくらんぼ	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	独居高齢者や障がい者で調理、買い物が 困難なためバランスのとれた食の確保が 難しい方、世帯を対象に食事の提供と見 守り活動を行う。	1:高齢者		・手作りのお弁当を自宅へ届け(手渡し)安 否確認 ・年46回、毎週火曜日の昼食 ・50食配達 ・キッチンさくらんぼと共催	38	723
6	障がい者余暇支援事業「よるカ ラ」	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい者の余暇支援を目的とする。	2:障害児・ 者		・カラオケ等レクレーション活動を通じての仲間との交流機会を提供 ・会場 寺尾地区センター大広間 ・年11回 第2金曜日18:00~ ・うち年2回はイベントを実施	10	73
7	にじの橋「発達が気になる子の 親の集い」	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいのある子供の親のニーズを探り、 地域の居場所づくりを検討することを目的 とする。	2:障害児・ 者	3.4	・会場 寺尾地域ケアプラザ ・月1回第4水曜日10:00~11:30 ・発達が気になる子の親が抱えている不 安やニーズを話し合える交流の場	12	114
8	みんなで遊ぼう!Fun for Kids	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児を中心とした子育で中の母親の 仲間作り、外出の機会の提供	3:養育者及 び乳幼児		・読み聞かせ、季節の工作など ・会場 寺尾地域ケアブラザ ・年9回 第3金曜日10:30~11:30 ・みんなで遊ぼう! Fun for Kidsと共催	9	117
9	チャオ!めがねばし会	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	支援が必要な高齢者の介護予防と仲間 作り、外出の機会の提供	1:高齢者		・寺尾の縁側を目指し、ふらっと立ち寄れるお茶のみサロンを開催・会場 寺尾地域ケアブラザ・年10回 第3金曜日10:00~12:00・ボランティアグループひびきの会と共催	10	217
10	よつばのクローバー	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児を中心とした子育で中の母親の 仲間作り、外出の機会の提供	3:養育者及 び乳幼児		・季節の工作、歌、トークタイム、季節に合わせたイベントなど ・会場 つるみ活動ホーム幹 ・年10回 第4金曜日 10:00~11:30 ・よつばのクローバー実行委員会と共催	11	139
11	貸館団体交流会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館のルールについて説明を行い、団体 同士の交流を目的に行う。	5:地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・貸館利用説明 ・それぞれのグループ活動の紹介や事業 を行う中での悩みや課題の共有	1	28
12	てらお福まち作業部会	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で福祉のまちづくりに関する具体的な作業を進める会	5:地域		・定期的な事業の段取りを確認。また地域 の情報共有や今後の取組など何でも発言 し合える場を目指している ・会場 寺尾地域ケアプラザ・馬場地域ケ アプラザ ・年12回 毎月第1火曜日9:30~11:30	12	68
13	出張講座·教室	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	より身近な場所で関心のあるテーマを受講いただくことで、より効果的地解を深める。また、ケアブラザの別域と地区へ出向くことでケアブラザの周知にもつなげる。	5:地域		・対象:横浜中墨会 ・会場 寺尾地区センター ・日時:2月8日15:30~17:00 ・内容:介護保険の基礎知識、エンディン グノートの書き方、成年後見制度	9	135
14	てらお◇お手伝い部隊	平成22年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域住民同士の助け合いを目的にしたボランティア活動	5:地域		・年12回 第4金曜日の定例会 ・お手伝い内容:公園の清掃活動、施設 の行事手伝い、草むしり、子育てイベント の見守りなど ・寺尾お手伝い部隊と共催	6	36
15	歌声サロン	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	介護予防と外出の場の提供	1:高齢者		・ギターの生演奏に合わせてうたを歌う ・会場 寺尾地域ケアブラザ ・年8回(前期4回、後期4回) 歌声サロンを支える会サルビアと共催	6	135

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

■ 事業の性質1:優先的に取り組みが求められる事業1:高齢者2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業 7:その他

	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	合計	
No									実施回数	延べ 参加 人数
16	てら男地域デビュー講座	平成31年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させる ねらい	寺尾地域ケアブラザエリアで男性が活躍 できる場づくりや介護予防について理解を 深める。	7:その他		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・男性の地域活動のきっかけを作る講座 の開催	12	60
17	ぷち◉はぴ折り紙ボランティア	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方には折り紙プレゼントを通して季節を感じていただき、ボランティアの方にはケアプラザを知り足を運んでもらうきっかけとなる。また他職種と連携を取り地域の方々や関係機関とつながる活動となる	5:地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・日時 毎週木曜日 10:00~12:00 ・ぶち®はび折り紙ボランティアとして、季 節の折り紙作品を500個ほど作り、地域の 方々へ配布。	47	469
18	だるま会	平成18年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	- 上本日め上する レグリーションや体操を通じての認知症予防を目的とする。	1:高齢者		・会場 寺尾地域ケアブラザ ・年24回 第2、4水曜日9:30~11:30 ・認知症予防レクレーションや講話など	24	259
19	認知症サポーター養成講座	平成31年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても安心して下せる地域を 目指し認知症の正しい理解者を増やす。	5:地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・日時:11月4日10:00~12:00 ・認知症サポーター養成講座	1	7
20	認知症サポーターステップアッ ブ講座	平成31年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させる ねらい	認知症サポーター養成講座に参加された 方を対象に、サポーターの活動について 考える機会を設ける。近隣のグループ ホームの協力を得ることで、認知症カフェ の開催に向けての意識啓発につなげてい	6:地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・日時:11月18日10:00~11:30 ・認知症のさらなる理解	3	19
21	知って得する!知らないと損する?これだけは押さえておきたい生前セミナー2022		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度の利用が必要な人に、関係機関と連携して適切に制度利用に結びつけることを目的とする。エンディングノートを紹介し、事前に身の回りの整理をことをしておくことを意識してもらえるよう、情報 世世上生力	5:地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・日時:7月29日10:00~11:30 ・相続、遺言、成年後見制度、家族信託、 エンディングノートなどの講話と希望者へ の個別相談会	1	21
22	福まち福カレー	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に寺尾・寺尾第2地区の地域住民が、 年齢に関係なく楽しく参加できる「みんな でカレーを食べよう」という福力ルーを福ま ち主催で開催。また、地域情報や地域の 困りごとの収集、個食や孤立を防ぐことを 日めいことさ	5:地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・日程 11月28日 12月10日 15:00~ 18:00 ・地域食堂(テイクアウト)	2	45
23	福まち どんぐり山であそぼう	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域k住民同士の交流と、地域の環境を活かし地域住民同士のつながりを深めるため、馬場町第2自治会と公園愛護会の協力により、馬場2丁目公園で「どんぐり山であそぼう」を福まちと共催で開催する。	4:子ども・青 少年	5	・会場 馬場2丁目公園(通称:どんぐり山) ・日程 12月10日 10:00~12:00 ・どんぐり山で遊び、焼き芋を食べる	1	100
24	福まち 昔遊びまつり	平成16年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	昔遊びの伝承や世代間交流を目的に福まち協議会と共催でてらお昔遊びまつりを 開催する。	4:子ども・青 少年	3.5	・会場 寺尾センター ・日程 11月13日 9:00~13:00	1	201
25	めがね橋まつり	平成26年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	地域の皆さまの交流の場、またケアプラ ザをより多くの方々に知っていただく事を 目的に、ケアプラザ利用団体の協力をい ただき、地域の皆様に感謝の気持ちを込 めてめがね橋まつりを開催する。	5:地域		・会場 寺尾地域ケアブラザ・寺尾センター ・日程 10月23日 10:30~14:00 ・寺尾地域ケアブラザと寺尾センターのま つり	1	800
26	てらおなごみ亭	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	支援が必要な高齢者の介護予防と仲間 作り、外出の機会の提供	1:高齢者		・寺尾の線側を目指し、ふらっと立ち寄れるお茶のみサロンを開催 ・会場 寺尾地域ケアブラザ ・年12回 第4月曜日13:00~15:00 ・寺尾地区老人クラブ連合会と共催	3	65
27	てらお憩いの場	平成22年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	寺尾・寺尾第二地区で世代を超えた交流 ができる場を増やすことを目的	5:地域	1	・偶数月第4火曜日の定例会、奇数月第4 火曜日の交流会(地区内小学校のはまっこ) ・祭りなどで昔遊びを通じた子どもたちと の交流 ・年12回	2	20
28	よこはまシニア ボランティアポイント登録研修 会	平成31年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させる ねらい	5職種で協力して開催し、ボランティアの 発掘とボランティアを希望する地域住民に 活躍できる場を適宜ご紹介していくボラン ティアコーディネートを目的に行う。	1:高齢者		・金月 ・	1	12